

報道関係者各位

新 TVCM 企業広告「いのちのよろこび」篇 “祖父篇”、“母篇”（各 60 秒）の放映を開始しました。

協和発酵キリン株式会社（東京都千代田区 代表取締役社長：松田 譲）は、『私たちの志』^(※)に込めた想いを映像にした新 TVCM「いのちのよろこび」“祖父篇”、“母篇”の放映を 2009 年 4 月 21 日に開始しました。

CM ストーリーは、協和発酵キリンが製薬会社として患者さんの「いのちのよろこび」のために存在するという『私たちの志』に込められている想いを表現したもので、メッセージコピーのエンディング「たった一度の、いのちと歩く。」の一行には、病気と闘うすべての人々に笑顔を届けるために、「いのち」にまっすぐ真摯に向き合うこと、そして医療従事者とともに「いのち」と歩み続けるという、協和発酵キリンで働く私たちの想いが込められています。

CM 紹介



祖父篇(イメージ)



母篇(イメージ)

歩くこと。笑うこと。太陽の下に出られること。

あたりまえのことがあたりまえにできる。
それがいのちのよろこびであることを
薬づくりをする私たちは知っています。

たった一度の、いのちと歩く。

協和発酵キリン (祖父篇メッセージコピー)

「祖父篇」では闘病していた祖父が病を克服し、ふたたび孫と一緒に生き生きと溪流釣りを楽しむ姿を描き、「母篇」では、家族に支えられて病を克服した母親が、家族と犬、自然に囲まれながら元気に過ごす姿を描いています。

◆撮影場所 : 高知県四万十川

◆ナレーション: 富田靖子

◆楽曲 : MEW (オリジナル曲)

・CM 映像は、弊社 web サイトでもご覧いただけます。 <http://www.kyowa-kirin.co.jp/company/ad/index.html>

(※) 『私たちの志』について

2008 年 10 月に新会社としてスタートするにあたり、1000 名を超える社員が参加して一人ひとりの熱い想いを語り合い、医薬事業に携わる者としての使命感を確認しました。その過程で多くの社員から、どこよりもかけがえのない「いのち」に真摯に向き合う製薬企業でありたいという想いが寄せられました。そして 2009 年 1 月、従来の経営理念という枠にとらわれることなく、社員一人ひとりの仕事に取り組むにあたり共有していきたい「志」としてまとめました。

全文は、下記スペシャルサイトでご覧いただけます。

『私たちの志』スペシャルサイト について

本 CM の放映を機に、『私たちの志』スペシャルサイトを CM 放映開始同日に開設しました。

<http://www.kyowa-kirin.co.jp/special/kokorozashi/index.html>

このサイトでは、『私たちの志』全文と今回のテレビ CM をコンテンツとして掲載しています。今後、『私たちの志』がどのようにできあがったのか、『私たちの志』に込められた社員の想いなどを紹介したコンテンツ展開を予定しています。このスペシャルサイトを通して、私たち協和発酵キリンの薬づくりに対する姿勢をお伝えしていきたいと考えています。